

アクティビティ STEP1-B6 問題コンパス ★★★★★

実施時間：45分

使用教材：アクティビティブック P.12 ガイドブック P.19

形式：全体→グループワーク（机等を下げ、広いスペースを確保すること）

準備物：A3用紙、マジックペン、養生テープ

<活動内容>

社会課題を列挙し、それぞれの情報を整理することで、各グループが取り組みたい課題を決める。

<目標>

- 「情熱がある」と回答した児童、生徒が多かった社会課題の上位4つが判明している
- 各グループで取り組みたい社会課題が1つ以上決まっている

<児童・生徒の状態目標>

- 社会課題に対し、その問題が世界にどのような影響を及ぼすのか、他の問題とどのように関連しているのか、情報整理が出来ている
- 関心のある社会課題に対して、問題、危機意識を持っている
- 関心のある社会課題を解決するため、どんなアクションを起こせるかアイデアが浮かんでいる
- 取り組むと決めた社会課題の解決に向け、意気込んでいる

<授業の流れ>

概要	学習活動	留意点
事前準備	・机等を下げさせ、教室の四隅に「情熱がある」「興味がある」「疑問に思う」「関心が無い」とそれぞれ書いたA3用紙を貼った、選択肢コーナーを設ける。	・体育館や多目的室等、広い場所で実施しても良い。
導入 問いかけ 説明、 ディスカッション 7分	・児童、生徒に以下の質問を問いかけ、挙がった社会課題をメモする。 「もし、あなたが世界的なリーダー/ジャーナリストなら、どんな社会課題に取り組みたいですか?」「ニュースや新聞、インターネット等でよく見かける社会課題にはどんなものがありますか?」「世間であまり注目されていない社会課題には、どんなものがあるでしょうか?」「あなたが悩んでいる問題がありますか?」 <声掛けの例> 「今日は、いろいろな社会課題に関する情報や考えを整理し、各グループでどの社会課題に興味関心があるか、取り組みたいか見つけます。最初に皆さんに幾つか質問をします。 (上記の質問を問いかける)」	・世界的なリーダー/ジャーナリストについては、必要に応じて補足する。
関心度調査 アンケート 8分	・先の問いかけで挙がった社会課題を1つずつ読み上げ、一人ひとり「情熱がある」「興味がある」「疑問に思う」「関心が無い」という選択肢コーナーへ移動させ、人数を記録する。 <声掛けの例>	・間違いや正解はない事、自分自身の気持ちに

	「今挙げた社会課題を1つずつ読み上げるので、自分がそれに対してどう感じるのか、「情熱がある」「興味がある」「疑問に思う」「関心が無い」から選び、対応する角に動いてください。	基づいて動くことを伝えてからアンケートを取る こと。
話し合い ディスカッション 15分	<p>・先のアンケートで「情熱がある」の回答のうち、上位4つについて、以下の質問を問いかけ、ディスカッションを行う。</p> <p>「この問題について、どんな事を知っていますか?」「この問題は何故大切、重大なのでしょうか?」「この問題は、他にどんな問題と関係があるのでしょうか?」「もし、この問題を解決しなければ、人や地球にどんな短期的、長期的な影響を及ぼすでしょうか?」「私達はどの様な行動を起こせるでしょうか?」「私たちが解決に向けて行動を起こす際、どんな困難があるでしょうか?」</p> <p><声掛けの例></p> <p>「先程、「情熱がある」と答えた人が多かった社会課題は、上から～…でした。これから、それぞれの問題に対し、皆さんがどう考えているか話し合います。(上記質問を問いかける)」</p>	・セーフスペースを意識させること。
課題決定 ディスカッション 15分	・先に話し合った、上位4つの社会課題のうち、グループ内で取り組む社会課題を決める。	・着手する社会課題は複数でも良い。